

帯広市立西小学校 学校便り

あぜみち



西小 HP

学校と家庭と地域を結ぶ確かな道を目指し!

【令和6年度 経営基本姿勢】
すべては子どもたちのために!

Rethink

ほめて、認めて
励まし、伸ばす

【児童の合言葉】
ひとみキラキラ ころもワクワク
からだスクスク うごきキビキビ

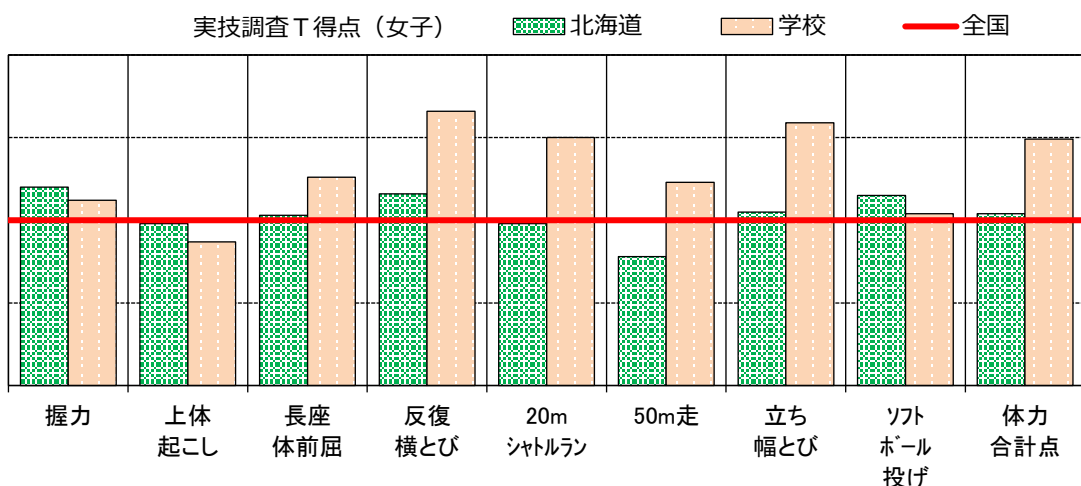
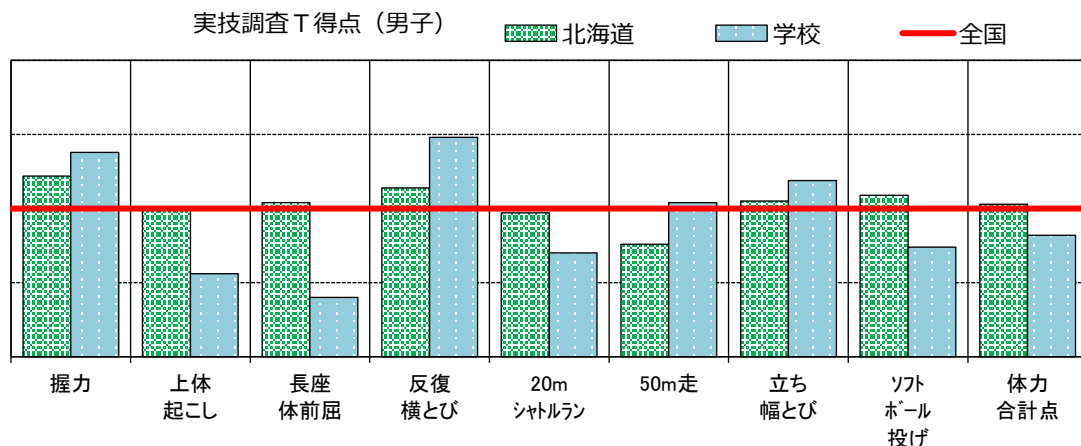
令和7年3月21日 第854号(No.22)
校長 坂本そのえ

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の概要

全国体力・運動能力、運動習慣等調査は、「各学校が児童の体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体力・健康に関する指導などの改善に役立てる」ことを目的に、平成20年度より小学校第5学年を対象に行われています。

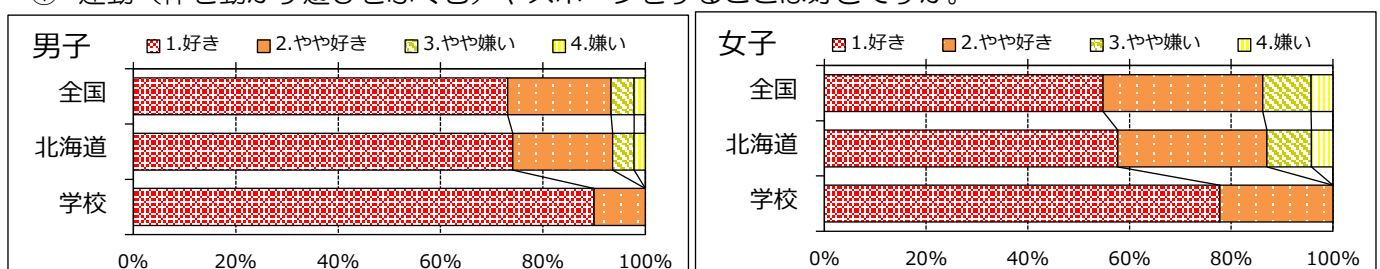
調査の内容は、①実技に関する調査（握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20m シャトルラン・50m 走・立ち幅とび・ソフトボール投げ）と②運動や生活習慣に関する質問紙調査です。

結果の概要をお知らせします。

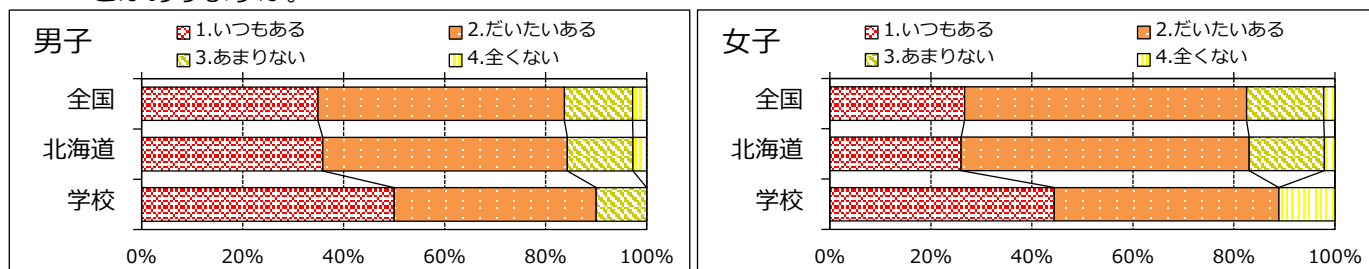


＜児童質問紙より＞

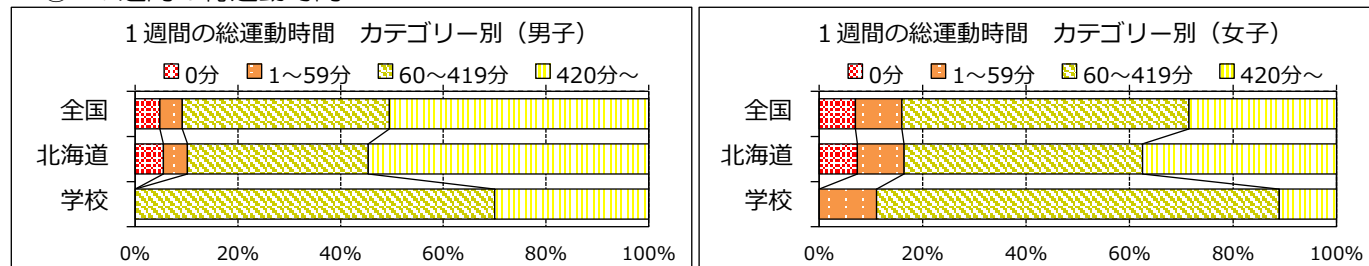
① 運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。



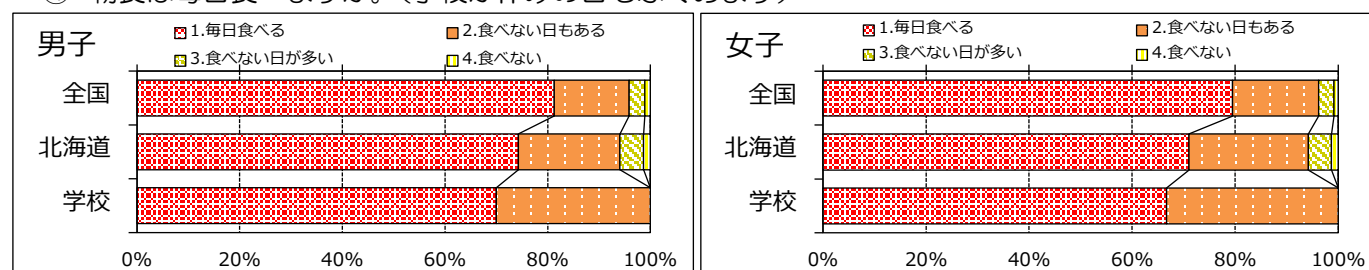
② 体育の授業で、目標（ねらい・めあて）を意識して学習することで「できたり・わかったり」することがありますか。



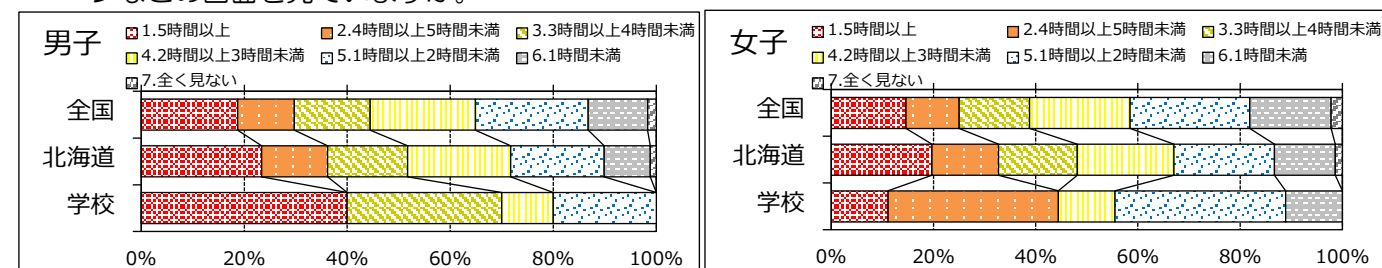
③ 1週間の総運動時間



④ 朝食は毎日食べますか。（学校が休みの日もふくめます）



⑤ 平日、学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



体力合計点は全国・全道平均を男子が下回り女子が上回りました。男女ともに【握力（筋力）】・【50m走（スピード）】・【反復横とび（敏捷性）】・【立ち幅とび（筋パワー）】の値が全国平均を上回りましたが、男女ともに【上体起こし（筋力・筋持久力）】、男子は【長座体前屈（柔軟性）】・【20m シャトルラン（全身持久力）】・【ソフトボール投げ（巧緻性）】が全国・全道平均を下回り課題が見られました。

質問紙からは「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童の割合が全国・全道平均の割合よりも高く、体育の学習を楽しみ、意欲的に取り組んでいる児童が多いことがわかりました。1週間の運動時間が「420以上」（1日平均60分以上）と回答する児童の割合が全国・全道平均の割合を下回ることから、日常的な運動の機会を増やしていくことが必要であると考えます。また、「毎日朝食を食べる」と回答した児童の割合が全国・全道平均を下回ることや、平日にテレビやゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ている時間が「3時間以上」と回答した児童の割合が、全国・全道平均の割合を上回るなどのことから1日の過ごし方を見直すことも必要であると考えます。

これらの結果から、西小学校として、次のことに取り組みます。

○保健の授業をはじめ様々な学習で、児童が「運動の大切さ」や「1日の過ごし方」などについて考えることができるようにします。

○運動能力を向上させ、運動の楽しさを感じることができるよう、下記のように体育の授業の工夫・改善に取り組みます。

- ・児童が「めあて」をもって授業に取り組んだり、自らの取組を振り返ったりすることができるような時間をとるような授業づくりを工夫します。
- ・運動の土台となる力を高めるため、「リズムトレーニング」を取り入れた準備運動を行います。

